

こんにちは

市議会報告

りょうせい

日本共産党  
市議会議員

# 山内涼成 です



## 航空自衛隊芦屋基地の滑走路延長計画 米軍戦闘機の離発着が可能に！

現在の滑走路は1640メートル。九州防衛局の説明では、滑走路を海側に177・5メートル延長して1817・5メートルにする計画です。

2015年4月に日米防衛協力のための指針が改訂され、平時でも米軍が自衛隊の訓練基地や施設の利用が可能となり自衛隊基地の役割が大きく変わる中での滑走路延長計画です。米軍戦闘機の離発着が可能な基地として米軍との共同訓練が現実となります。

滑走路延長計画の中止と住宅地上空での訓練をやめ、NHK受信料の補助を早急に実施するよう国に申し入れるべきと主張

しました。

また、佐賀空港に配備予定のオスプレイ5基について、佐賀空港周辺の漁業者の反対で計画が遅れていることを受け、国内の陸上自衛隊の駐屯地に暫定的な配備が検討されていることを指摘し、市長として危険なオスプレイを受け入れないよう強く求めました。



9/11 本会議で質問する山内議員

予約が必要です

無料法律・生活相談

電話 771・5323

毎週 水曜日(第5週は休み)

毎月1回(高須地域)

無料で弁護士・市議員が相談をお受けします

若松区修多羅2-4-10

## 安屋分校の廃校 保護者への丁寧な説明を

私は、6月議会に引き続き9月議会でも安屋分校の存続を求めて質問しました。

そもそも安屋分校がなぜ必要とされ開校したのか。それは本校まで最太6キロもある通学距離は低学年の児童にとってあまりにも負担が大きいことです。

学校規模の適正化などという国の勝手な計画を押し付けるべきではありません。

「廃校する」の押しつけでは

まだ、分校に通っている児童の保護者や未就学児童の保護者、地域住民に対して、あたかも廃校が決定したかのような説明会のあり方は許されません。

子どもたちのため統合が必要と教育委員会は言っていますが、分校が子どものためという保護者に価値観を押し付けるべきではありません。



保護者の皆さんは教育委員会の対応に失望しています。丁寧な話し合いこそ一番求められています。

FOR ONE MILLION SMILES

市議会ニュース

# 100万人の笑顔のために

2017・11・19

No.530

発行 日本共産党北九州市議員団 北九州市小倉北区内1-1 TEL (093) 582-2646・FAX (093) 582-4113

日本共産党北九州市議員団 <http://www.jcp-kitakyu.jp/>